

2010年3月期 第2四半期決算

決算説明会

2009年 12月3日

2010年3月期 第2四半期累計 実績 従来予想比

売上高 ① 選挙機材は増収 ② 情報機材は概ね順調 ③ 印刷、金融汎用、紙・紙加工品は減収

利益 概ね予想通りで順調

【連結】

(単位:百万円)

	従来予想	10年3月期 2Q累計実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	13,939	12,368	△1,571	△11.3%
金融汎用・選挙システム機材	3,332	3,201	△131	△3.9%
紙・紙加工品	3,950	3,596	△354	△9.0%
その他	128	110	△18	△14.1%
売上高合計	21,351	19,276	△2,075	△9.7%
営業利益	873	775	△98	△11.2%
経常利益	915	901	△14	△1.5%
四半期純利益	544	519	△25	△4.6%
1株利益	68円58銭	65円35銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2010年3月期 第2四半期累計 実績 従来予想比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	従来予想	10年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	4,460	4,421	△39	△0.9%
印刷システム機材	8,760	7,238	△1,522	△17.4%
金融汎用システム機材	1,590	1,176	△414	△26.0%
選挙システム機材	1,500	2,022	522	34.8%
紙 ・ 紙 加 工 品	3,950	3,596	△354	△9.0%
売上高合計	20,260	18,454	△1,806	△8.9%
営業利益	459	397	△62	△13.5%
経常利益	544	543	△1	△0.2%
四半期純利益	272	307	35	12.9%
1株利益	34円23銭	38円69銭		

2010年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【連結】

(単位:百万円)

	09年3月期 2Q累計実績	10年3月期 2Q累計実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	15,043	12,368	△2,675	△17.8%
金融汎用・選挙システム機材	2,350	3,201	851	36.2%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,049	3,596	△453	△11.2%
そ の 他	121	110	△11	△9.1%
売上高合計	21,565	19,276	△2,289	△10.6%
営業利益	561	775	214	38.1%
経常利益	663	901	238	35.8%
四半期純利益	281	519	238	84.3%
1株利益	35円45銭	65円35銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2010年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	09年3月期 2Q累計実績	10年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	5,075	4,421	△654	△12.9%
印刷システム機材	8,975	7,238	△1,737	△19.4%
金融汎用システム機材	1,508	1,176	△332	△22.0%
選挙システム機材	835	2,022	1,187	142.2%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,049	3,596	△453	△11.2%
売上高合計	20,444	18,454	△1,990	△9.7%
営業利益	440	397	△43	△9.8%
経常利益	594	543	△51	△8.6%
四半期純利益	330	307	△23	△7.0%
1株利益	41円61銭	38円69銭		

事業別セグメント情報(前年同期比)

■ 情報・印刷・産業システム機材

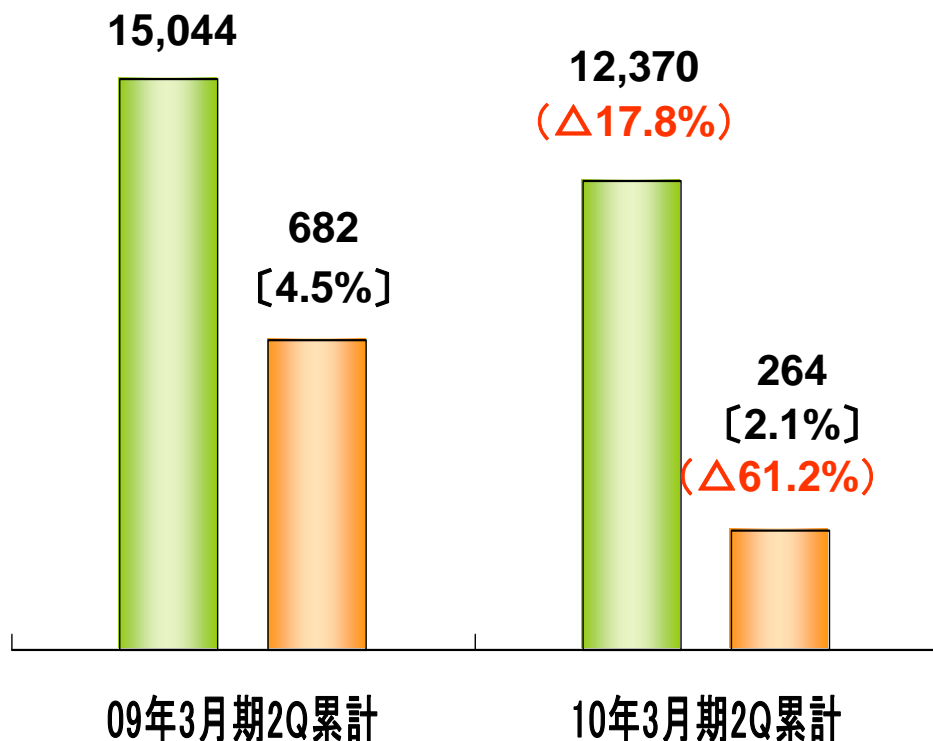
売上高・営業利益

■ 売上高 ■ 営業利益

単位:百万円

[]:営業利益率

():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:123億70百万円(前年同期比17.8%減)

■印刷システム機材:景気低迷による設備投資の抑制や印刷需要の減少、融資環境の悪化などにより減収。

■情報システム機材:民間企業の投資抑制の影響と、競争激化による単価下落により減収。

営業利益

営業利益:2億64百万円(前年同期比61.2%減)

■17.8%の減収影響により減益。

事業別セグメント情報(前年同期比)

金融汎用・選挙システム機材

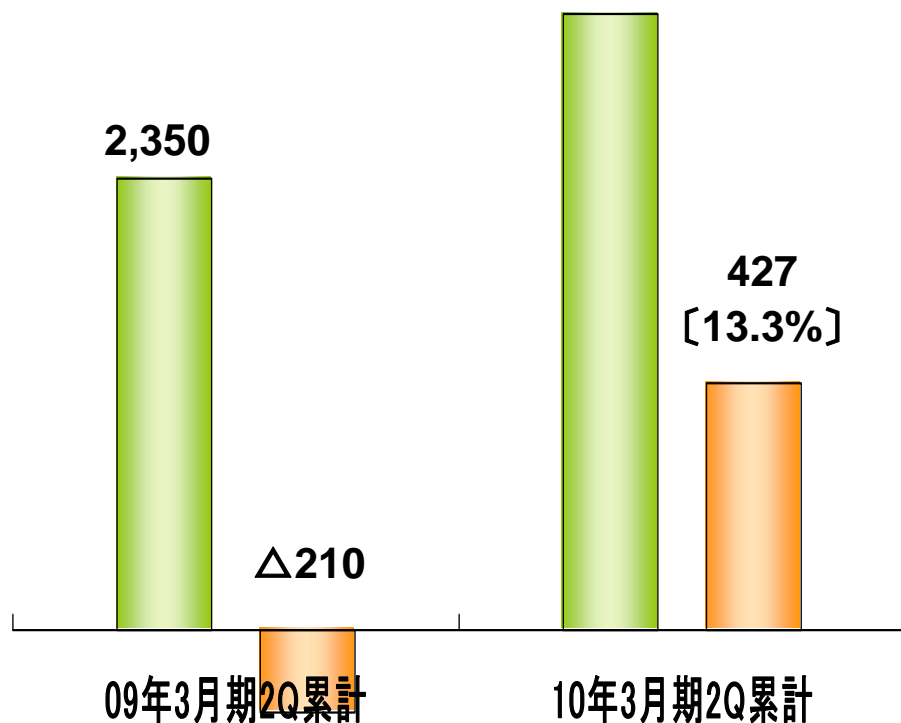
売上高・営業利益

■ 売上高 ■ 営業利益

単位:百万円

[]:営業利益率

():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:32億1百万円(前年同期比36.2%増)

■衆議院選挙と地方選挙向け選挙機材の販売好調により大幅増収(11億87百万円増加)。

■金融機関など主力市場向け貨幣処理機器の販売低迷により減収(3億32百万円減少)。

営業利益

営業利益:4億27百万円

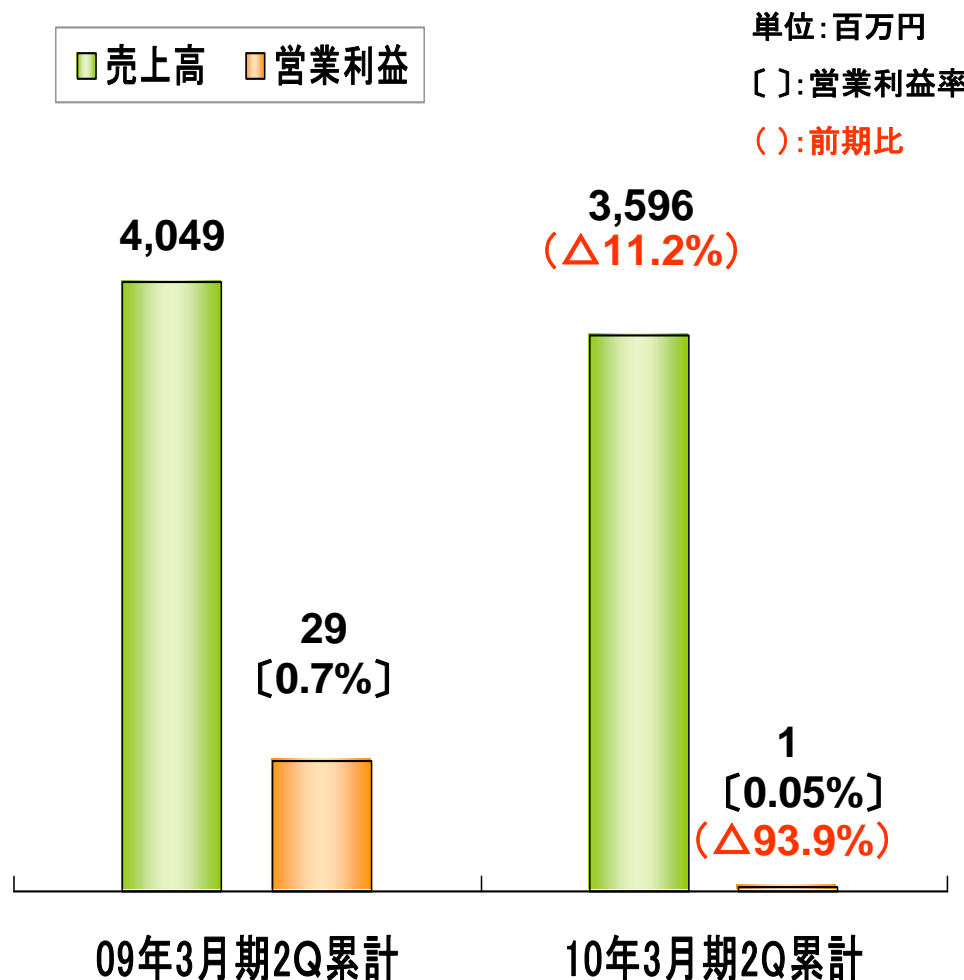
(前年同期は2億10百万円の営業損失)

■選挙システム機材の増収効果により大幅増益。

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

■ 売上高 ■ 営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:35億96百万円(前年同期比11.2%減)

■商業印刷用紙をはじめとする紙需要の低迷により減収(4億53百万円減少)。

営業利益

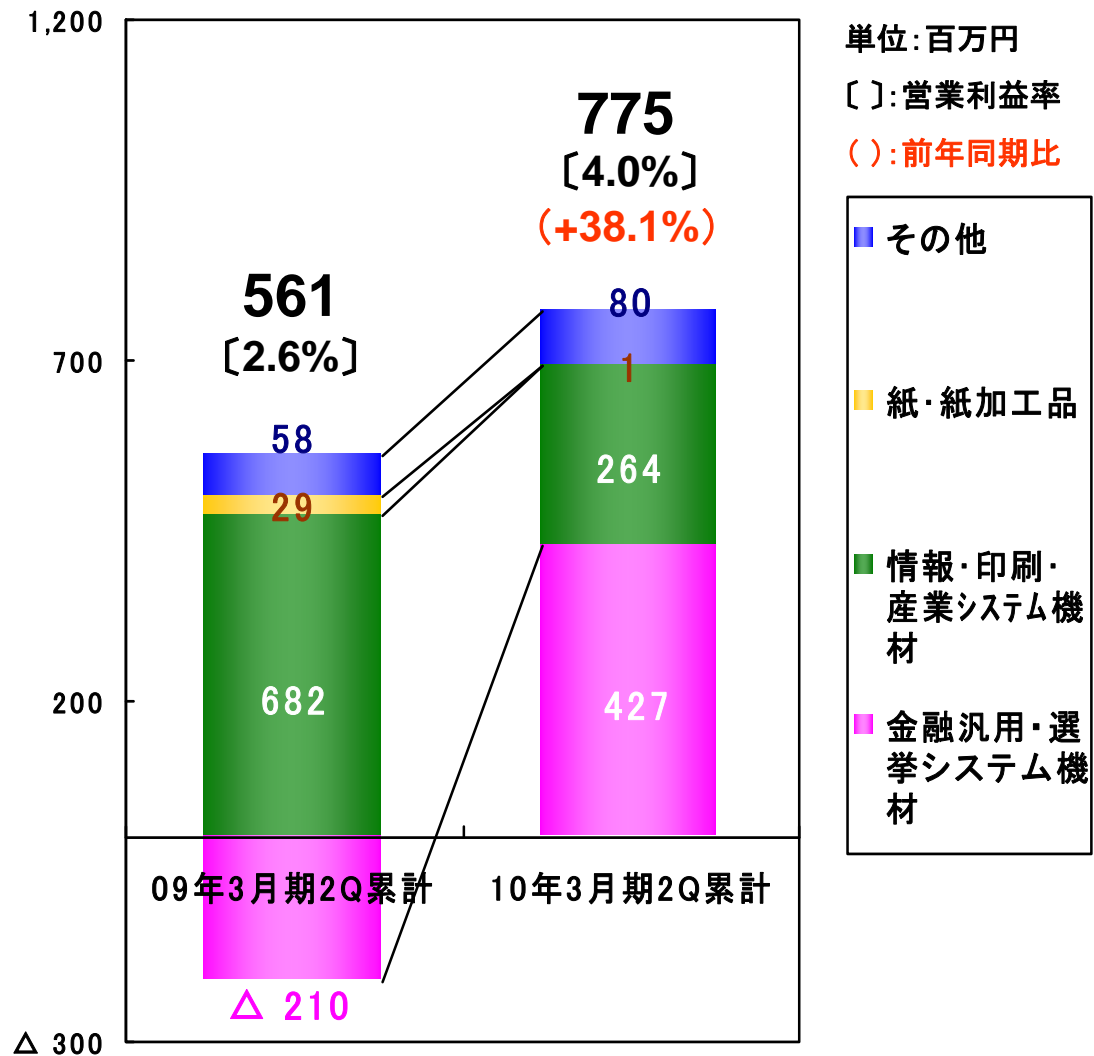
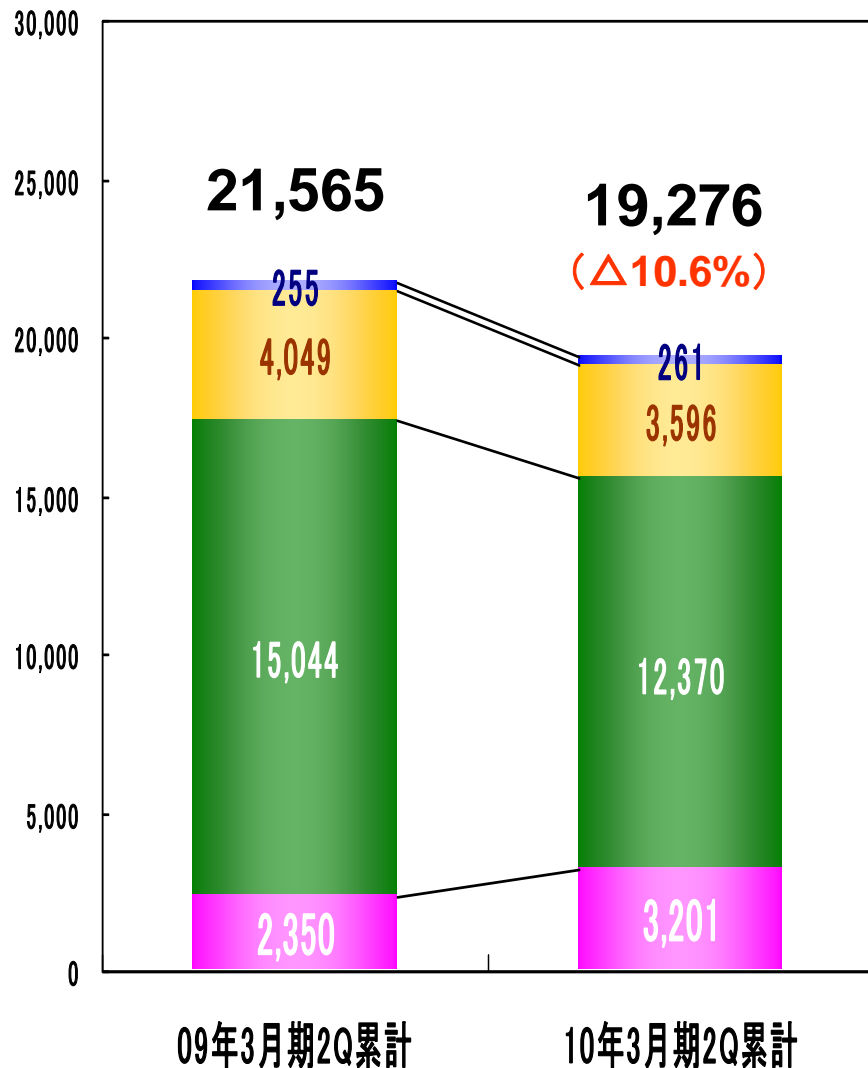
営業利益:1百万円(前年同期比93.9%減)

■減収影響と採算性の高い商品の販売低迷により減益。

セグメント別売上高・営業利益(前年同期比)

売上高

営業利益



単位: 百万円

[]: 営業利益率

(): 前年同期比

- その他
- 紙・紙加工品
- 情報・印刷・産業システム機材
- 金融汎用・選挙システム機材

2010年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【連結】

*セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		09年3月期 2Q累計実績	10年3月期 2Q累計実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	15,044	12,370	△2,674	△17.8%
	営業利益	682	264	△417	△61.2%
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	2,350	3,201	850	36.2%
	営業利益	△210	427	637	—
紙・紙加工品	売上高	4,049	3,596	△453	△11.2%
	営業利益	29	1	△27	△93.9%
その他	売上高	255	261	6	2.4%
	営業利益	58	80	21	37.6%
消 去	売上高	△135	△152	△17	—
	営業利益	1	1	0	—
合 計	売上高	21,565	19,276	△2,289	△10.6%
	営業利益	561	775	214	38.1%

2010年3月期 下期見通し 従来予想比

売上高

- ①情報のデジタル化業務の受注が大幅に増加(情報システム機材)。
- ②印刷システム機材、紙・紙加工品は弱含み。

利益

情報システム機材の増収効果により若干増益。

【連結】

(単位:百万円)

	従来予想	10年3月期 下期見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	15,238	17,647	2,409	15.8%
金融汎用・選挙システム機材	3,198	3,241	43	1.3%
紙・紙加工品	4,050	3,700	△350	△8.6%
その他	147	120	△27	△18.4%
売上高合計	22,632	24,707	2,075	9.2%
営業利益	855	954	99	11.6%
経常利益	895	909	14	1.6%
四半期純利益	481	507	26	5.4%

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2010年3月期 下期見通し 従来予想比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	従来予想	10年3月期 下期見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	5,140	7,650	2,510	48.8%
印刷システム機材	9,140	8,750	△390	△4.3%
金融汎用システム機材	1,610	1,650	40	2.5%
選挙システム機材	1,500	1,500	0	0.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,050	3,700	△350	△8.6%
売上高合計	21,440	23,250	1,810	8.4%
営業利益	666	728	62	9.3%
経常利益	744	745	1	0.1%
四半期純利益	372	337	△35	△9.4%

2010年3月期通期 見通し 前期対比

売上高

- ①印刷機材の減収を情報機材の増収でカバー。
- ②衆議院選挙・地方選挙向け選挙機材の販売増により大幅増収。

利益

選挙機材の増収効果と情報デジタル化業務の受注増により増益。

【連結】

(単位:百万円)

	09年3月期 実績	10年3月期 見通し	差異	増減率	従来予想 (09.5.19発表)
情報・印刷・産業システム機材	29,853	30,015	162	0.5%	29,177
金融汎用・選挙システム機材	4,216	6,442	2,226	52.8%	6,530
紙 ・ 紙 加 工 品	8,123	7,296	△827	△10.2%	8,000
そ の 他	245	230	△15	△6.1%	275
売上高合計	42,438	43,983	1,545	3.6%	43,983
営業利益	923	1,729	806	87.3%	1,729
経常利益	1,119	1,810	691	61.7%	1,810
当期利益	76	1,026	950	—	1,026
1株利益	9円64銭	129円16銭			

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2010年3月期通期 見通し 前期対比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	09年3月期 実績	10年3月期 見通し	差 異	増 減 率	従来予想 (09.5.19発表)
情報・産業システム機材	10,379	12,069	1,690	16.3%	9,600
印刷システム機材	17,435	15,988	△1,447	△8.3%	17,900
金融汎用システム機材	2,787	2,826	39	1.4%	3,200
選挙システム機材	1,418	3,522	2,104	148.4%	3,001
紙 ・ 紙 加 工 品	8,123	7,296	△827	△10.2%	8,000
売上高合計	40,145	41,701	1,556	3.9%	41,701
営業利益	758	1,125	367	48.4%	1,125
経常利益	1,046	1,288	242	23.1%	1,288
当期利益	264	644	380	143.9%	644
1株利益	33円23銭	81円5銭			

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」



10年3月期の配当金

予想: 中間配当10円+期末配当10円 = 年間配当20円

過去配当金推移:

04年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

05年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

06年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

07年3月期実績: 年間配当24円(普通配当16円 + 創立60周年記念配当8円)

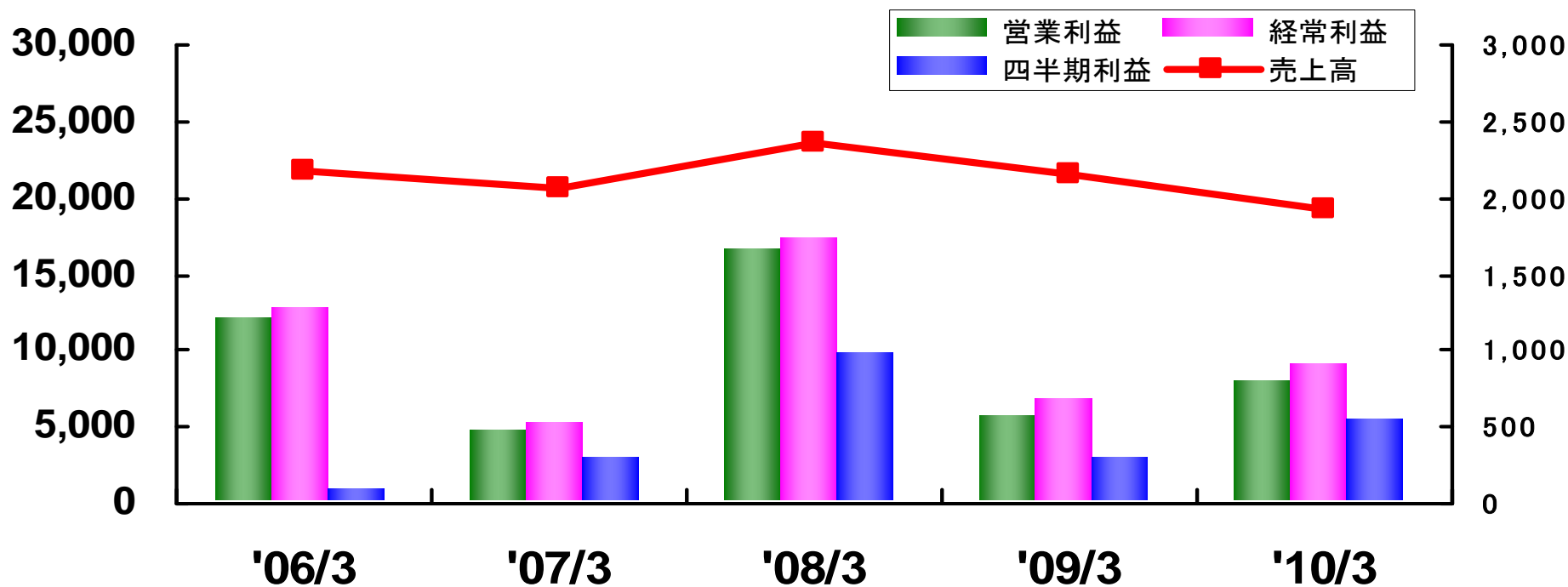
08年3月期実績: 年間配当27円(普通配当20円 + 特別配当7円)

09年3月期実績: 年間配当20円(普通配当20円 = 中間10円 + 期末10円)

10年3月期予定: 年間配当20円(普通配当20円 = 中間10円 + 期末10円)

売上・利益の推移 第2四半期累計（連結）

(単位:百万円)

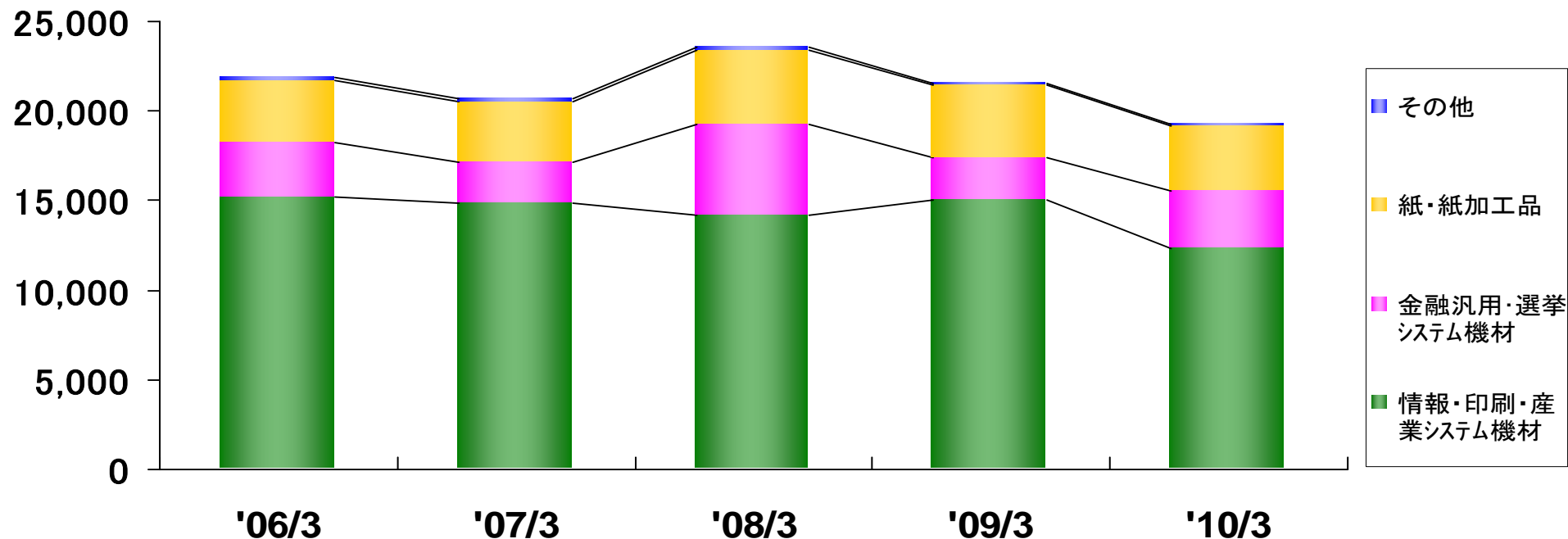


(単位:百万円)

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3
売上高	21,846	20,659	23,540	21,565	19,276
営業利益	1,188	465	1,642	561	775
経常利益	1,262	514	1,724	663	901
四半期利益	80	267	968	281	519

セグメント別売上高推移 第2四半期累計（連結）

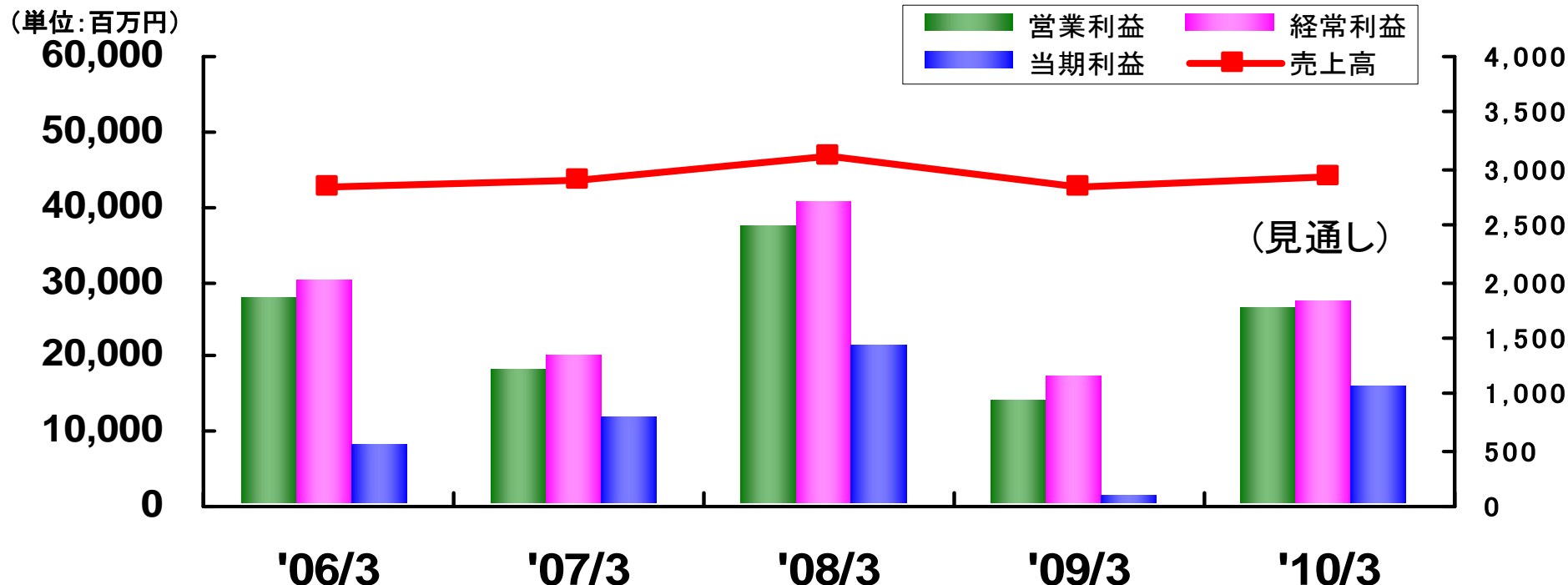
（単位：百万円）



（単位：百万円）

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3
情報・印刷・産業システム機材	15,216	14,846	14,209	15,043	12,368
金融汎用・選挙システム機材	3,018	2,318	5,084	2,350	3,201
紙・紙加工品	3,492	3,374	4,134	4,049	3,596
その他	119	121	111	121	110
合計	21,846	20,659	23,540	21,565	19,276

売上・利益の推移 通期（連結）

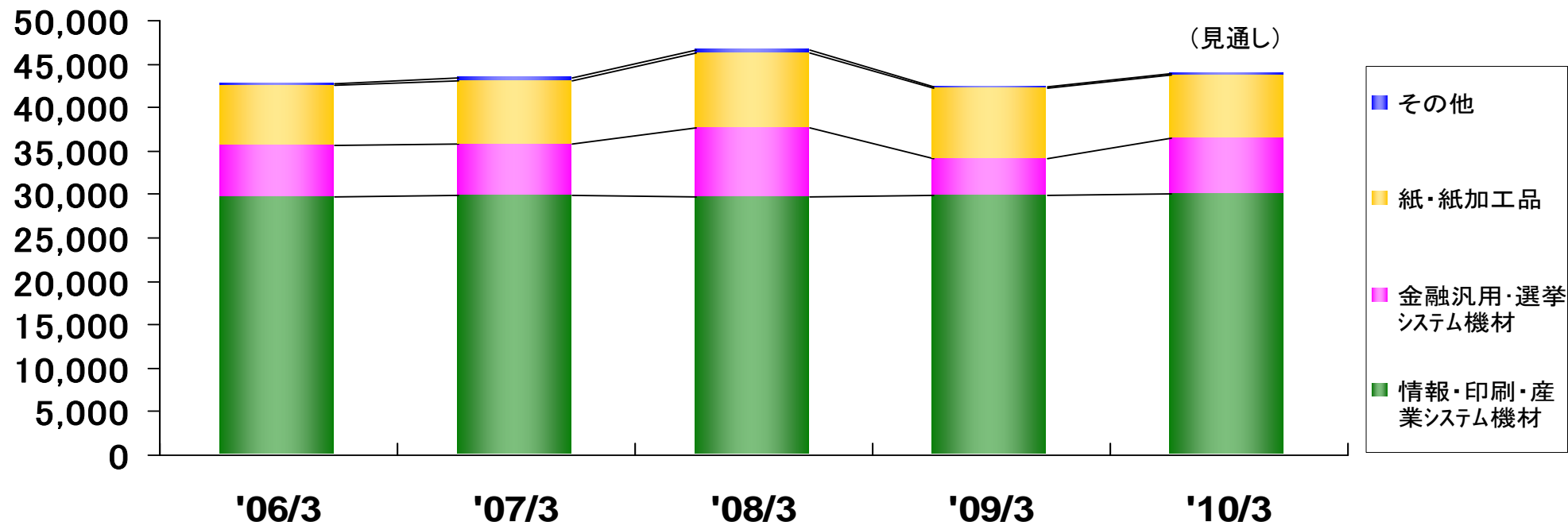


(単位:百万円)

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3(見通し)
売上高	42,772	43,355	46,563	42,438	43,983
営業利益	1,846	1,206	2,476	923	1,729
経常利益	1,974	1,311	2,683	1,119	1,810
当期利益	511	765	1,410	76	1,026

セグメント別売上高推移 通期（連結）

(単位:百万円)

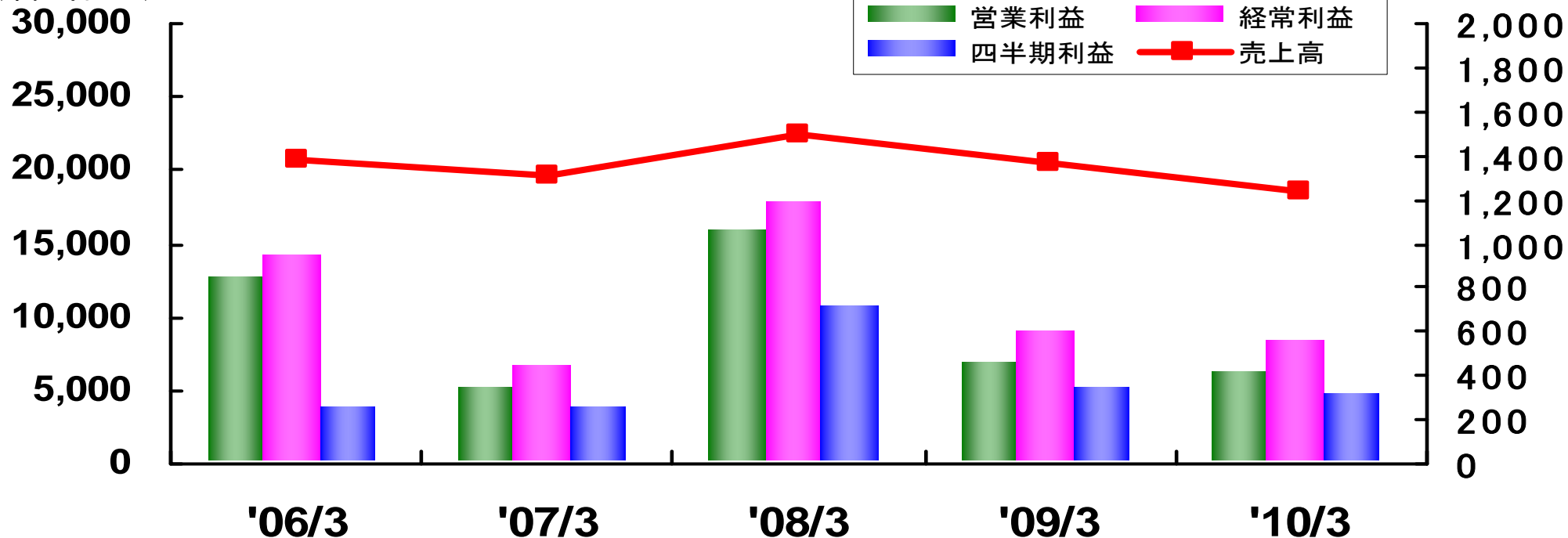


(単位:百万円)

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	29,761	29,982	29,778	29,853	30,015
金融汎用・選挙システム機材	5,918	5,784	7,917	4,216	6,442
紙・紙加工品	6,852	7,347	8,639	8,123	7,296
その他	239	240	228	245	230
合計	42,772	43,355	46,563	42,438	43,983

売上・利益の推移 第2四半期累計（単体）

(単位:百万円)

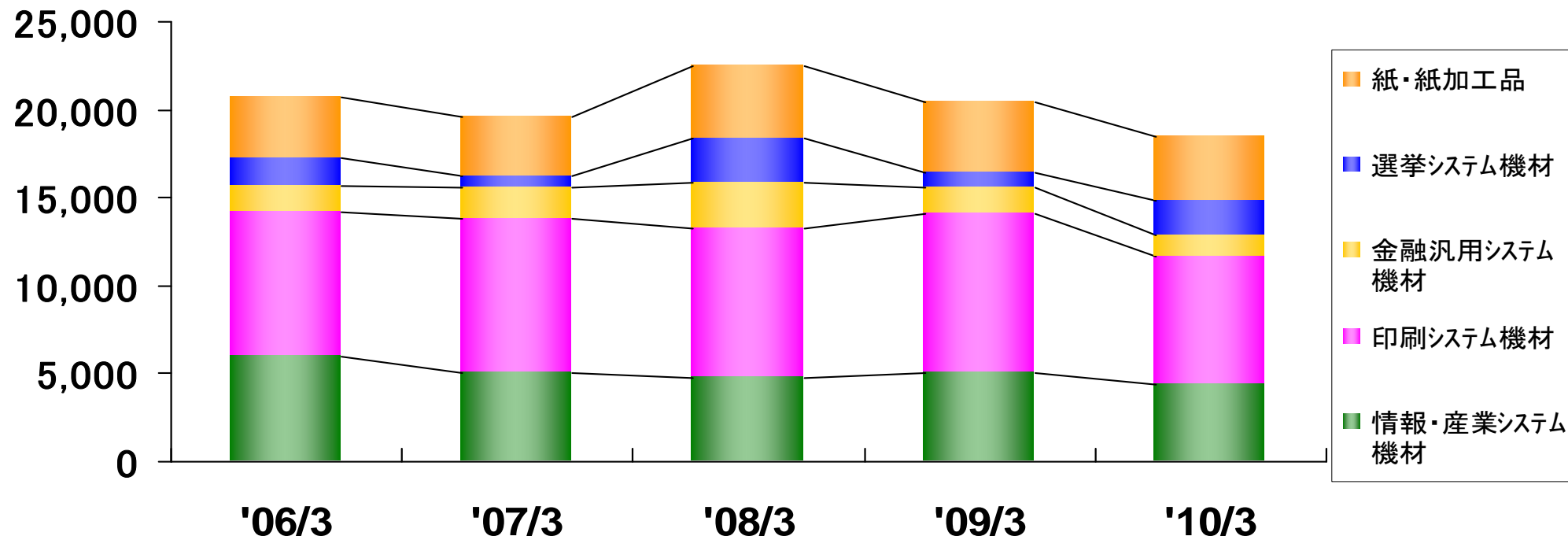


(単位:百万円)

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3
売上高	20,726	19,576	22,502	20,444	18,454
営業利益	840	326	1,046	440	397
経常利益	932	426	1,187	594	543
四半期利益	243	242	698	330	307

部門別売上高推移 第2四半期累計（単体）

（単位：百万円）

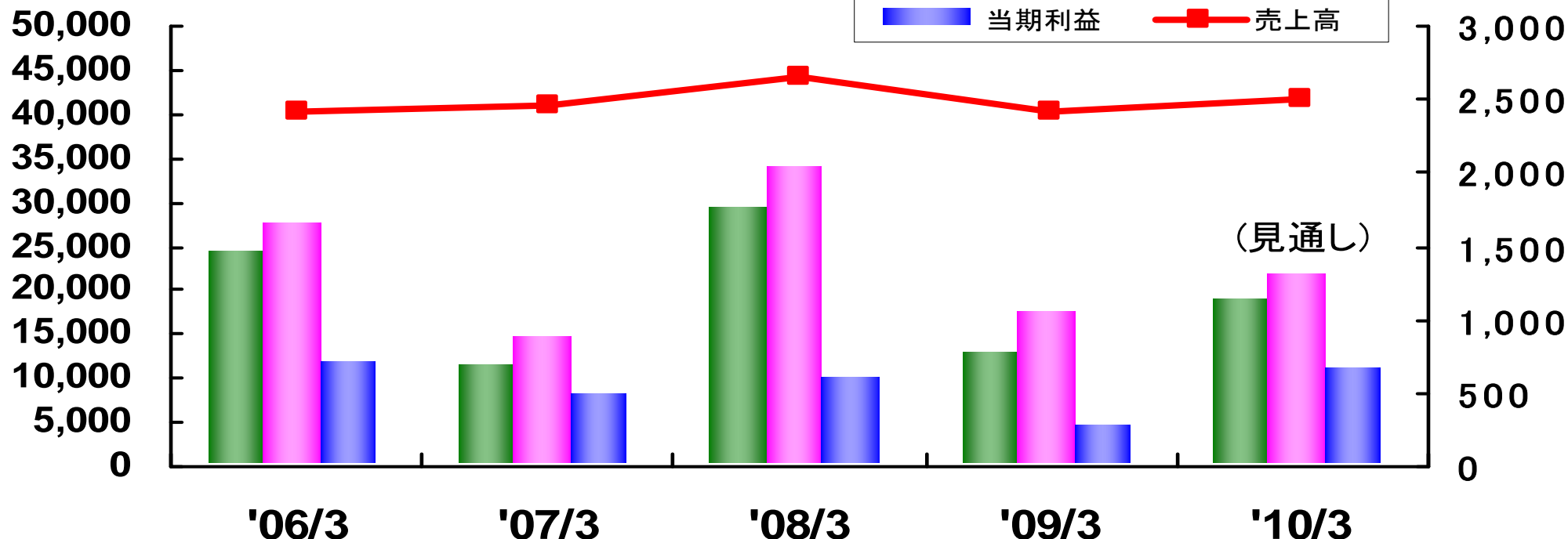


（単位：百万円）

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3
情報・産業システム機材	5,946	5,058	4,752	5,075	4,421
印刷システム機材	8,269	8,783	8,536	8,975	7,238
金融汎用システム機材	1,434	1,714	2,556	1,508	1,176
選挙システム機材	1,584	646	2,523	835	2,022
紙・紙加工品	3,492	3,374	4,134	4,049	3,596
合計	20,726	19,576	22,502	20,444	18,454

売上・利益の推移 通期（単体）

(単位:百万円)

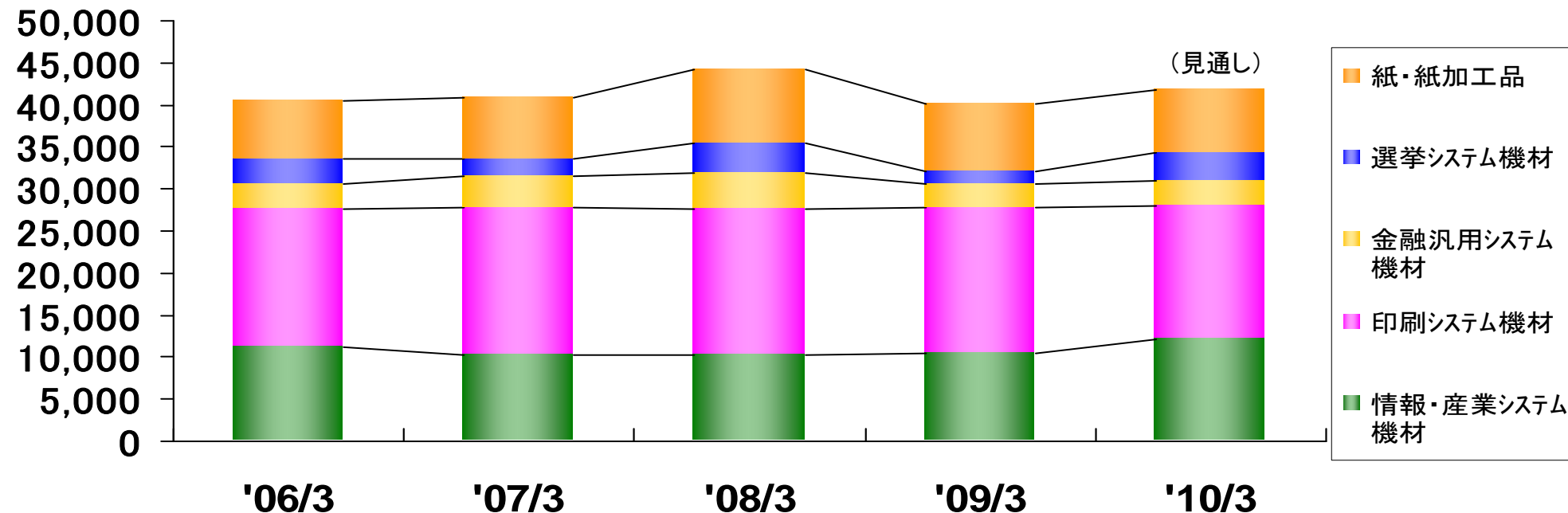


(単位:百万円)

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3(見通し)
売上高	40,411	40,927	44,178	40,145	41,701
営業利益	1,455	677	1,754	758	1,125
経常利益	1,631	874	2,031	1,046	1,288
当期利益	681	477	589	264	644

部門別売上高推移 通期（単体）

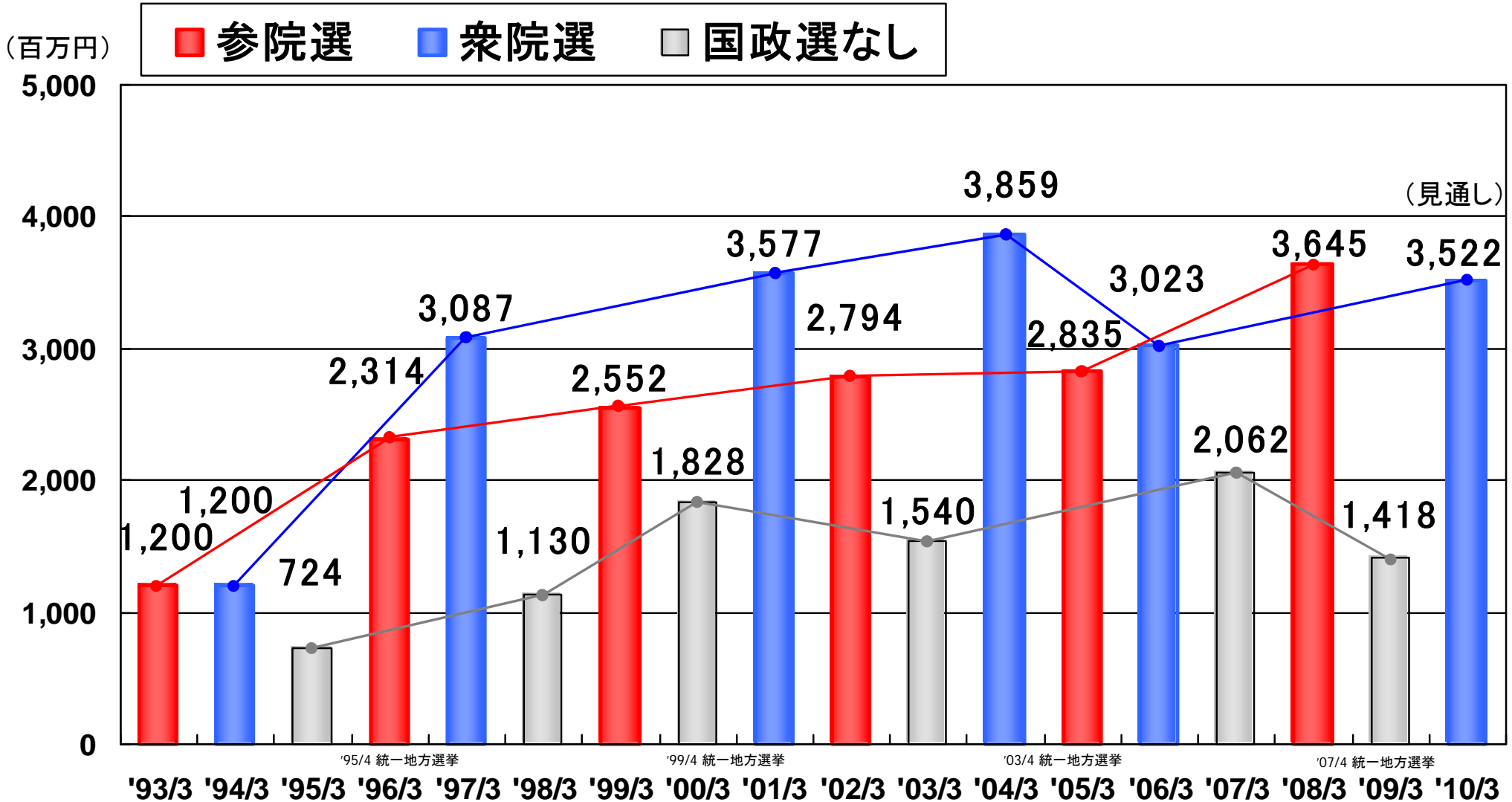
（単位：百万円）



（単位：百万円）

	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3(見通し)
情報・産業システム機材	11,277	10,197	10,220	10,379	12,069
印刷システム機材	16,312	17,539	17,417	17,435	15,988
金融汎用システム機材	2,945	3,780	4,255	2,787	2,826
選挙システム機材	3,023	2,062	3,645	1,418	3,522
紙・紙加工品	6,852	7,347	8,639	8,123	7,296
合計	40,411	40,927	44,178	40,145	41,701

選挙システム機材売上高の推移



業績の推移

【連結】

(単位:百万円)

	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3		2010/3	
					2Q累計実績	通期実績	2Q累計実績	通期見通し
売上	43,753	42,772	43,355	46,563	21,565	42,438	19,276	43,983
情報・印刷	28,184	29,761	29,982	29,778	15,043	29,853	12,368	30,015
金融汎用・選挙	7,660	5,918	5,784	7,917	2,350	4,216	3,201	6,442
紙・紙加工品	7,672	6,852	7,347	8,639	4,049	8,123	3,596	7,296
その他	235	239	240	228	121	245	110	230
合計	43,753	42,772	43,355	46,563	21,565	42,438	19,276	43,983
営業利益	1,776	1,846	1,206	2,476	561	923	775	1,729
経常利益	1,876	1,974	1,311	2,683	663	1,119	901	1,810
当期純利益	922	511	765	1,410	281	76	519	1,026
1株利益	110円62銭	60円5銭	96円35銭	177円54銭	35円45銭	9円64銭	65円35銭	129円16銭
設備投資	377	246	296	378	172	377	470	573
減価償却費	611	424	377	397	196	403	186	425
研究開発費	121	28	50	30	40	98	105	115

【単体】

(単位:百万円)

	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3		2010/3	
					2Q累計実績	通期実績	2Q累計実績	通期見通し
売上	41,306	40,411	40,927	44,178	20,444	40,145	18,454	41,701
情報	10,659	11,277	10,197	10,220	5,075	10,379	4,421	12,069
印刷	15,329	16,312	17,539	17,417	8,975	17,435	7,238	15,988
金融汎用	4,807	2,945	3,780	4,255	1,508	2,787	1,176	2,826
選挙	2,835	3,023	2,062	3,645	835	1,418	2,022	3,522
紙・紙加工品	7,674	6,852	7,347	8,639	4,049	8,123	3,596	7,296
合計	41,306	40,411	40,927	44,178	20,444	40,145	18,454	41,701
営業利益	1,442	1,455	677	1,754	440	758	397	1,125
経常利益	1,612	1,631	874	2,031	594	1,046	543	1,288
当期純利益	861	681	477	589	330	264	307	644
1株利益	104円75銭	82円66銭	60円4銭	74円15銭	41円61銭	33円23銭	38円69銭	81円5銭

2010年3月期 第2四半期決算

事業環境について

2009年 12月3日

情報デジタル化のアウトソーシング事業 (別紙に概要)

ドキュメントやマイクロフィルムのデジタル化市場

◎ 官公庁、自治体からの需要・・・電子政府・電子自治体の推進により継続

◎ 民間企業からの需要・・・・・・・「日本版SOX法」「e文書法」「個人情報保護法」などの法令対応

↳ 2008年4月施行 = 商取引文書の管理強化

● 新規法令制定による需要・・・・「公文書管理法」(2011年4月施行)

「デジタルデータの長期記録保存に関する規格(ISO11506)」

(2009年6月発行)

➡ 社内発生文書や保管文書の管理強化・検索性向上のためのデジタル化や
長期保存のためのマイクロフィルム化需要拡大

グループの総合力

高付加価値業務の獲得：適正利益の確保
大口業務の獲得：受注額の底上げ

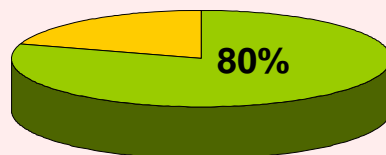
グループの重点事業として積極推進

印刷会社の課題

製作印刷物の競争力向上・・・①少ロット印刷 ②短納期 ③価格低下
に対応するため印刷工程の効率化を図る
➡ デジタル印刷システムの導入が不可欠

◎CTP機(有版)の導入

現在の市場普及率



全需:約5,000台

■ 新規導入
■ 買替需要

◎プリント・オン・デマンド機(POD=無版印刷)・・・少部数、バリアブル印刷対応

➡ これから本格導入進む

➡ 商業印刷市場に加え、企業内デジタルプレス市場にも拡販

➡ 印刷会社は、有版・無版両方の印刷設備を持ち、印刷物の数量や用途に応じて設備を使い分け対応。

有版(富士フィルム製)・無版(富士ゼロックス製)両システムの商品を供給する
唯一のメーカーである富士フィルムグループの特約代理店としての優位性発揮

市場環境の変化と業績推移

【08年3月期】 ●新BIS規制:オペレーショナル・リスクの追加(07年3月から)
→ リスクを低減する機器の需要拡大

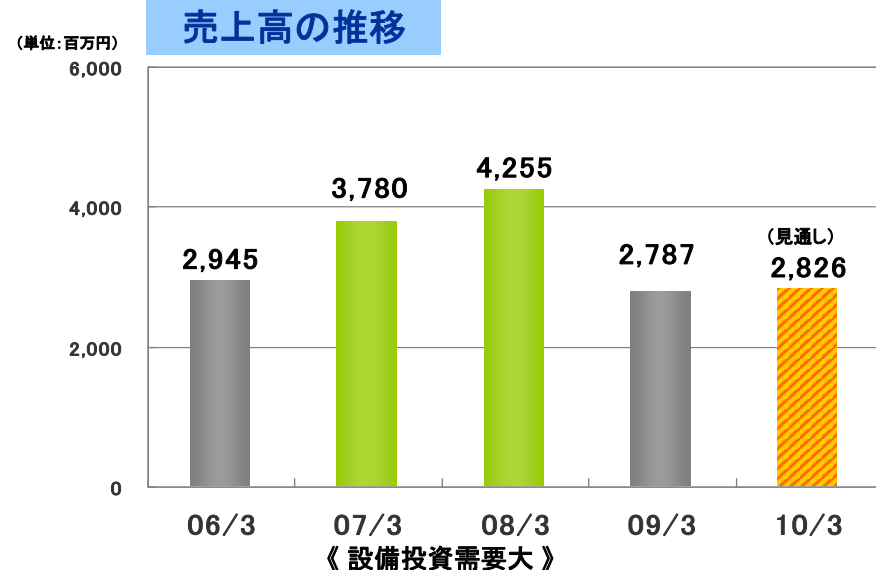
●金融商品取引法:07年9月施行 → 営業店舗窓口用機器の需要拡大

【09年3月期】 ●金融機関の投資が基幹情報システムに集中 } 貨幣処理機器の販売低迷
●金融危機の拡大による設備投資抑制

【10年3月期】 ●オペレーショナル・リスクを低減する管理機器 } 拡販に注力
●コンプライアンスを強化するセキュリティ機器
●貨幣処理機器の新製品

市場ニーズを先取りした機器の開発強化

通期売上40億円台の
早期回復を目指す



市場動向・・・①期日前投票数の増加 ②市町村の合併

①期日前投票数の増加

	04年7月 参議院選挙	05年9月 衆議院選挙	07年7月 参議院選挙	09年8月 衆議院選挙
期日前投票数	717万票	896万票	1080万票	1398万票
総投票数に対する期日前投票数の割合	12.4%	12.9%	17.8%	19.4%
投票率	56.6%	67.5%	58.6%	69.3%

- 期日前投票所の増設 (当日投票所とは別に設置)

(09年8月衆院選時の有権者数:1億434万人)

全国の投票所数(07年7月参院選時):

当日投票所 52,000箇所 + 期日前投票所 5,000箇所 = 57,000箇所

- 期日前投票所の投票業務の効率化

➡ 投票所向け機材の市場拡大

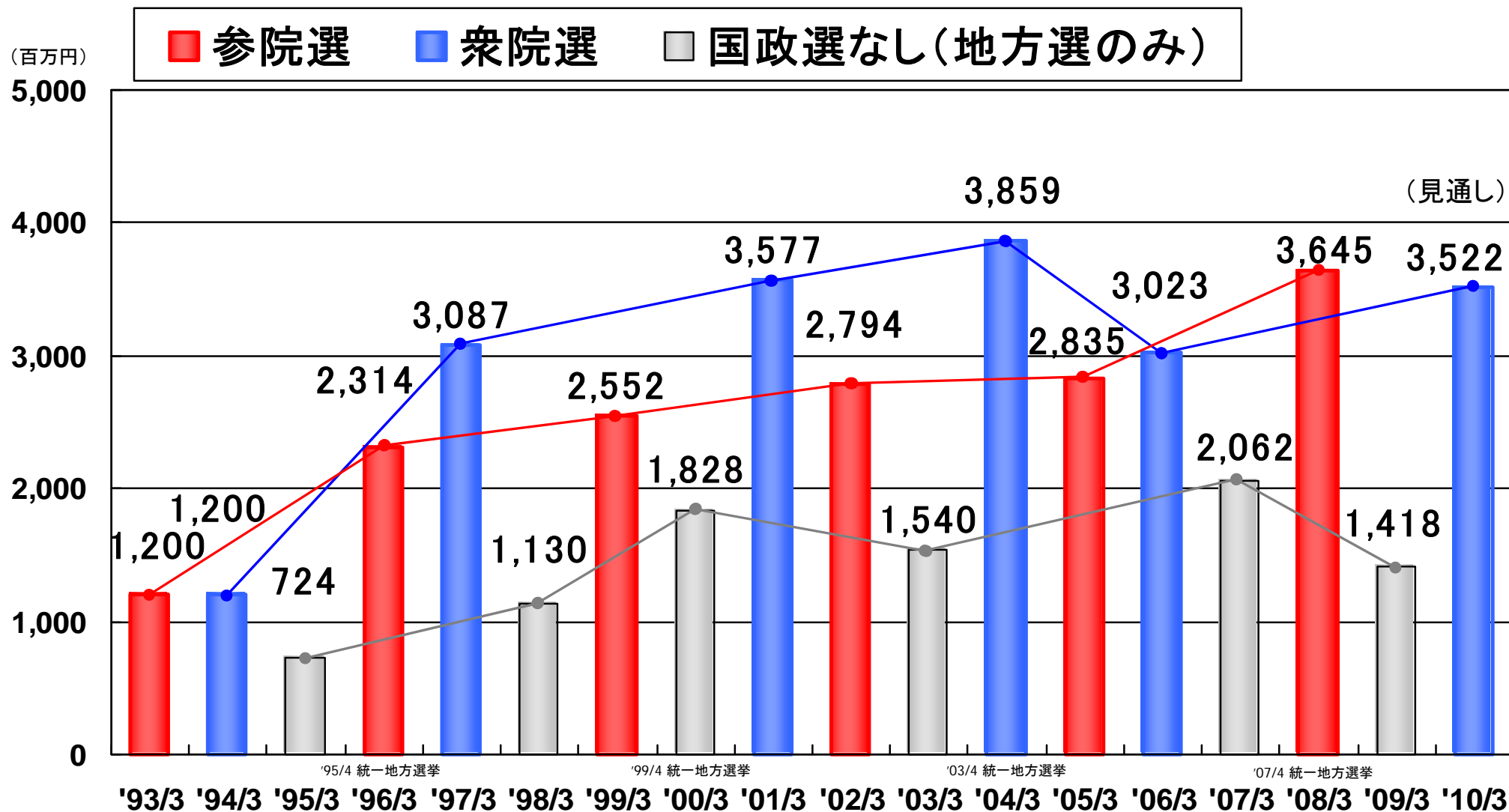
②市町村の合併: 2,544 ➡ 1,800市区町村(2005年度)

- 自治体当り有権者数・投票所数の増加

➡ 投票・開票事務の煩雑化 ➡ 効率化需要の増大

➡ 中期的に市場拡大

選挙システム機材売上高の推移



2010年7月：参議院選挙(2011年3月期)

2011年4月：統一地方選挙(2012年3月期)

